



(2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		特定の個人又は集団に利益をもたらす	補助金の対象者が、浦安市資源事業協同組合に加盟している事業者に限られているため、特定団体への利益となる。
公益性	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		ほとんど合っている	循環型社会を目指していく事業として、ごみの再資源化を推進していくための補助金である。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。
		ある	団体による資源回収事業の充実と拡大及び、ごみの減量・再資源化を図るため。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入
		できる	自治会、PTA等が行う集団回収活動の円滑かつ安定的に支える為に必要な事業であるため。
	市民ニーズが高いものである。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		高い	令和3年度中に活動した、資源回収団体111団体の内、107団体が浦安市資源事業協同組合に加盟している事業者を利用していることから、市民ニーズが高いと考えられる。
	市民ニーズに即している。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		即している	自治会、PTA等の資源回収団体の行う活動に沿った事業展開を行っているため、市民ニーズに即していると考えられる。
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。
		できる	補助金の交付によって資源回収事業者の事業が充実することにより、小規模資源回収団体の資源回収も無理なく請負うことができることにより、再資源化に対する市民意識の高揚を図りごみの減量を進めることになる。
補助期限（終期）を設定している。	評価	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。	
	未設定	資源回収事業者による資源の買い取り事業の充実及び拡大を図ることにより、ごみの減量及び再資源化を推進していくことを目的としているため、継続的に実施する必要がある。	
補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。	
	はい	「各事業者別の実績報告書」及び資源回収事業者が作成する「資源回収買上明細書」と「計量書」によって、資源重量と補助申請金額の確認をする。	

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。
		している	総合計画に記されている「持続可能な循環型社会の形成に向けて、限りある資源をできる限り有効に活用し、廃棄物の発生抑制、再利用を推進する」という考えに即している。
施策との整合性	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。
		いいえ	
公平性	事業を実施できる団体が他にない。（複数存在する場合、当該補助金がその事業者だけに交付される合理的な理由がある。）	評価	「はい」を選んだ理由
		はい	補助金の交付を受けることができる団体は、資源回収団体から資源の買取りをしている資源回収事業者で構成する団体で市長が認定した団体とすると浦安市資源回収事業者団体補助金交付規則に定められているため。
			「いいえ」の場合、補助金がその事業者だけに交付される合理的理由を記入。
公平性	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
		設定済	浦安市資源回収事業者団体補助金交付規則の第4条で補助単価を設定している。
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標	
		測定方法：資源物の回収重量	
		評価	評価理由
	ある程度の効果をあげている	補助金交付によって小規模資源回収団体の資源回収も無理なく請負うことができる等、資源回収団体の事情によるニーズに応えることができ、それらがごみの減量を進めることになる。	
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		はい	資源回収団体による資源回収事業の充実と拡大を図るため、資源回収事業者の団体が安定した買い取りが継続して行えるよう補助を行っているため、委託ではなく補助金の方が合理的である。
国や県、本市において同様の補助事業がない。（※国県要綱に対し、上乘せ・横出しする補助事業は除く）	評価	「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。	
	ない		
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていない理由を記入。
		はい	買取業者が作成する「資源回収買上明細書」と「計量書」によって、資源重量と補助申請金額の確認をしている。
	補助対象外経費を補助対象としていない。（対象としている場合は、明確な根拠を持っている。）	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。（※費目とは、飲食費や慶弔費など）
対象としていない			

※以下の項目は、団体補助金のみ記述。

団体補助金	団体の設置および活動目的が、補助事業からみて整合しているか。また、団体としての活動実態があるか。	評価	評価の理由
		はい	団体に加盟している事業者は、自治会、PTA等を対象に資源回収を行っている。
	補助事業の内容と成果について、交付団体においても対外的に情報公開を実施しているか。	評価	「はい」→情報公開の手法等について具体的に記入。 「いいえ」→実施できない理由と今後の見通しを記入。
		いいえ	浦安市資源事業協同組合のホームページ等で公開は行ってないが、市民等から請求があれば情報公開を行うと思われる。
	団体内で、補助金の使途や決算などの監査機能が有効に機能していて、透明性等をもって運営されているか。	評価	「はい」→どのような監査手法で実施しているか記入。 「いいえ」→機能していない理由と今後の見通しを記入。
		はい	毎年、浦安市資源事業協同組合として定期総会を実施し、組合員に実績報告をしている。
補助金交付団体の自立性を促すことなどから、運営補助から事業補助へ移行を図っているか。	評価	「運営補助」の場合、事業補助に移行できない理由と今後の見通しを記入。 ※混合補助で実施している場合は、割合が大きい方を選択してください。	
	事業補助		
市職員が補助金交付団体の事務を行っているか。（行っている場合は合理的な理由があるか。）	評価	「行っている」の場合、合理的な理由を記入。	
	行っていない		
繰越金	交付団体の補助事業会計において、補助金額以上の繰越金を計上している。 (※複数団体ある場合は、各団体を一覧化したものを別紙にて提出のこと)	評価	具体的な根拠指標
		いいえ	直近決算額における補助金額 _____ 円 繰越金額 _____ 円 { うち補助事業会計分 _____ 円 うち団体独自会計分 _____ 円
		繰越金額が生じた具体的な原因について記入。	
上記設問において、「はい」の場合、補助金の減額ないし、休止などの必要な対策を考えている。	評価	「はい」→具体的な対応策について記入。 「いいえ」→対応できない理由について記入。	

(3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

4市の状況を確認している中で市川市・習志野市では本市が対象としていないビン缶の回収も補助金交付対象としており、船橋市・江戸川区を含めた補助金額状況については紙布類は3円～5円・ビン缶類の回収が33円などそれぞれの設定となっている。補助金単価において2円/1kgの本市は4市よりも小さい補助金額である。

(4) 補助金の課題

古紙の間屋買取価格が下がっている中、浦安市資源事業協同組合の加入業者は小規模事業者が多く、今後資源回収団体の収集事情に承えていけるかが懸念されるところである。

(5) 所属長の総合評価

当該補助金は、自治会、PTA等の資源回収団体が実施する資源回収事業が、安定・継続して行えるように交付しており、本市のごみ減量・再資源化の促進に貢献している補助金である。

(6) 補助金の今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続
<input type="checkbox"/> 見直しをしたうえで継続
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> その他

その他の内容

現行継続の理由	ごみ減量・再資源化を促進するために、必要な補助事業と考える。
---------	--------------------------------

見直しの時期	
見直しの内容	

廃止の時期	
廃止の理由	